

広報

ふだい

ななづまい
七頭舞 懸命に

ふだいまつりの中日の9月8日、中野流
 鶺鴒七頭舞を舞った普代中神楽同好会（野場
 彩乃会長、会員25人）のメンバー。その一生懸
 命な姿に観衆から拍手が湧き起こっていました。

今月の内容

「海を守る育樹教育事業」植樹祭 2～3
 市町村要望、土地取引、年金「後納制度」 4～5
 中学生職場体験、スポーツ情報 6～7

みんなのひろば、イラスト展、クイズ 8～11
 震災復興祈願 ふだいまつり 12～15
 暮らしの情報、戸籍の窓 16～17



津波はまた来ます
そのときのために
森をつくりましょう

植物生態学者
宮脇 昭 博士

昭和3年1月29日生まれ。岡山県出身の元気な84歳。広島文理科大学卒業。財団法人地球環境戦略研究機関国際生態学センター長、横浜国大名誉教授を務める。海外を含め4,000万本の木を植え、自然の森のシステムに沿った混植・密植による「宮脇昭方式」の手法で世界を飛び回っています。

若い皆さん、一番大事なことは何ですか。お金ですか？おもちゃですか？一番大切なものはあなたの命です。その命を支える森が今なくなっています。

日本は今、木材をつくるための緑や化粧的な緑がほとんどで本物の森は0.06%しか残っていません。森がその土地本来の森ではなくなったのです。普代村も緑豊かですが、人の手の入ったものです。

災害は忘れたころにやってくるといいます。津波は必ずまた来ます。そのときのための、森づくりなんです。この普代小学校の回りで耐えてきた木が命を守ってくれます。皆さん「命の森づくり」を始めましょう。



前川 友哉君
(普代小5年)

みんな暑い中頑張っていました。またいつか大津波がきても木で津波を防げたらいいなと思いました。また木を植えたいです。



石川 大地君
(普代小5年)

木を植えると心が気持ち良くなることが分かりました。何もなかった場所に緑がいっぱいになったから、また気持ちが良かったです。



砂子 真生さん
(普代小5年)

風などがすごく吹いたとき、今度植えた木が防いでくれることを信じてやりました。木を植えることができてうれしかったです。



体育館側ののり面約600平方メートルに植樹



成長を願い植樹する子どもたち



協力して苗を運ぶ園児



植樹後みんなで記念撮影



のり面にワラを敷き詰める子どもたち



植樹方法を説明する宮脇さん(中央)

B & G財団「海を守る育樹教育事業」

命を守る森づくり

B & G財団「海を守る植樹教育事業」植樹祭「ふだいに木を植える日」(村・村教委主催)が8月7日が行われ、はまゆり子ども園の園児や普代小中学生ら約300人が普代小体育館ののり面にクリやミズナラなど18種類計1,880本の苗木を植えました。今村では、海的环境を守るため、津波などの災害から被害を少なくするため「命を守る森づくり」を始めています。



植樹で植えた木は、ガマズミ、ムラサキシキブ、ツリバナ、オオカメノキ、マサキ、レンゲツツジ、エゴノキ、カシワ、コブシ、ホオノキ、オオヤマザクラ、アオダモ、トチノキ、シナノキ、クリ、ミズナラ、ケヤキ、イタヤカエデの18種類。みんなで植えた木は、元気に育っています。

「宮脇方式」で植樹

植樹は、世界各国で活躍する横浜国大名誉教授で地球環境戦略研究機関国際生態学センター長の宮脇昭さんの指導の下、宮脇さんが考案した「潜在自然植生」による植樹法で行われました。潜在自然植生とは、人が手を加えなくても自然に生える、その土地本来の植生のことをいいます。宮脇さんは、

「土地本来の潜在植生は神社やお寺に見られる『鎮守の森』を調べれば分かります」と話

し、「しかし、日本では広葉樹林域など土地本来の森はほんの少いで、ほとんどが人工的な森」といいます。その土地本来の森に戻すために、種から育成した多種多様な木の苗を1平方メートル当たり約3本密集して植え、植物間の生存競争を促し強い森を作るのが「宮脇方式」です。

防災にも役立つ森

宮脇方式だと200〜300年かかるといわれる森がわずか3年で4歳、10年で8歳まで成長、15年〜20年かけて本物の森に成長します。そして、その土地本来の深根性・直根性のさまざまな樹木がお互いに支えながら成り立つ森は、最も自然の力強い状態で根こそぎ倒れることはなく防災にも役立ちます。

森は未来への贈り物

宮脇さんと地球環境戦略研究機関国際生態学センターの職員らは、植樹の事前に村を訪れ、まっしそ公園や芦渡、黒崎などを回って村本来の樹木を調べる植生調査をしました。そして、宮脇さんはクリなどの18種類の木を選定。植樹場所は普代小体育館脇ののり面に決めました。

植樹祭では、桎屋伸夫村長が「復興の中で恵み豊かな海を守ることも大事な取り組み。豊かな森づくりを一歩ずつ続けていきたい」とあいさつ。その後宮脇さんのさまざまな活動をVTRで紹介し、宮脇さんが植樹方法を詳しく説

明。早速作業をはじめました。子どもたちは、事前に用意

された1880本の苗を協力して運搬。丁寧に土を掘り苗を植え込んでいきました。植栽面にはワラをかけ、ワラが飛ばないように縄をはり、1時間の共同作業を終えました。道合多喜夫教育委員長は「子どもたちがこの木が成長するのを見守り、自分の命と木の命を大切にしていってほしいです」と願っていました。同事業では、今後小学生を対象に苗作りをする予定です。人間は、地球を壊すこともできれば、守ることもできます。この1880本の木が私たちの未来への贈り物になるのかもしれない。

榎屋村長、大上村議会議長ら 復興策など9項目を県に要望

村と村議会は8月8日、役場で県に対する平成24年度の重点事項要望をし、榎屋伸夫村長が県北振興局の松岡博局長に要望書を手渡しました。意見交換会には、宮古下閉伊選挙区から伊藤勢至県議、佐々木大和県議、城内愛彦県議が参加。榎屋村長が9項目の要望について説明し、大上浩史村議会議長らが要望事項



代水門から普代川の河口閉塞などを県に説明する榎屋村長ら(右奥)

の重要性和県の協力や支援を強く訴えました。その後、一行は普代水門を視察。津波被害の状況や普代川の河口閉塞などの現状を確認しました。要望事項は次の9項目です。

- ①水産業の復旧、復興対策
- ②太田名部漁港海岸(大沢地区)への海岸堤防の建設③まついそ公園の復旧④一般国道45号の整備⑤三陸沿岸道路(復興道路)の早期完成⑥主要地方道岩泉平井賀普代線の一部路線変更及び改良促進⑦一般県道普進⑧一般県道普進⑨一般県道普進⑩一般県道普進⑪一般県道普進⑫一般県道普進⑬一般県道普進⑭一般県道普進⑮一般県道普進⑯一般県道普進⑰一般県道普進⑱一般県道普進⑲一般県道普進⑳一般県道普進㉑一般県道普進㉒一般県道普進㉓一般県道普進㉔一般県道普進㉕一般県道普進㉖一般県道普進㉗一般県道普進㉘一般県道普進㉙一般県道普進㉚一般県道普進㉛一般県道普進㉜一般県道普進㉝一般県道普進㉞一般県道普進㉟一般県道普進㊱一般県道普進㊲一般県道普進㊳一般県道普進㊴一般県道普進㊵一般県道普進㊶一般県道普進㊷一般県道普進㊸一般県道普進㊹一般県道普進㊺一般県道普進

1万平方メートル以上の土地取引後は 役場に届け出をお願いします!!

国土利用計画法では地価の高騰を抑えたり、乱開発を防ぐために、一定以上の大規模な土地取引には届け出制を設けています。山林などの売買などで1万㎡以上の取り引きの場合は、必ず役場総務課(☎35-2111、内線119)までお知らせください



役場屋上から南側を撮影

完結権、買戻権などで届け出が必要で。

■契約の2週間以内に

土地取引の契約(予約を含む)をしたときは、権利取得者(売買の場合であれば買主)は、契約を結んだ日から2週間以内に役場総務課に届け出をしてください。届け出事項、提出する書類は次の通りです。

◆**届け出事項**：①契約当事者の氏名・住所②契約締結の年

■届けをしないと罰金も

土地取引の契約(予約も含む)をした日から2週間以内に届け出をしなかったり、偽りの届け出をすると6カ月以下の懲役または100万円以下の罰金に処せられることがあります。

村では年に数件の1万平方メートル以上の土地取引がありますが、この届け出制度を知らないことで、何度も役場に向いてもらったり、書類の不備などで時間を取らせることがありますので、届け出義務に該当する場合は、役場総務課に必ずご一報ください。

「後納制度」10月スタート 年金の取め忘れは、ありませんか？

10月から3年間、過去10年以内の納め忘れた保険料を納めることができる国民年金の「後納制度」が始まります。

これまで国民年金保険料を納め忘れたまま2年を超えると、保険料を納めることができませんでしたが、後納制度を利用して過去10年以内の保険料を納めることで、将来の年金額を増やしたり、年金の受給権につなげることができま

また、「年金機能強化法」により、平成27年10月からは受給資格期間がこれまでの25年から10年(120月)に短縮されることが予定されています。

これにより、今まで受給資格期間を満たさなかった人が、年金を受給できる場合や後納制度を利用することで、受給できるようになる場合があります。

詳しくは国民年金保険料専用ダイヤル0570-011050、宮古年金事務所(0193-62-1963)へお問い合わせください。

36回出光イーハトーブトライアル大会 急斜面でテクニク競う



山の急斜面を一気に駆け上がるライダー(普代浜)

北緯40度線を通る県北11町村の山野をバイクで走破する第36回出光イーハトーブトライアル大会(同実行団など主催)が8月25、26の両日行われました。

八幡平市を出発点に普代村を折り返す「クラシックコース」には約100人がエントリー。初日の午後3時ごろから続々とライダーが普代浜に集結しました。

昨年は津波で出来た50メートルの石のコースでしたが、今年からは従来の山の斜面を駆け上がるコースを設定。選手たちは甲高いエンジン音を響かせながら一気に急斜面を駆け上がっていました。

会場内では、商工会女性部(熊谷昭子部長、部員26人)の協力で、イカ焼きなどが選手に振る舞われました。

宿泊先のくろさき荘駐車場では、同実行団から普代村、野田村、岩泉町、田野畑村の4町村に選手団が募った義援金(村には18万9千円)が、万澤安央代表から榎屋伸夫村長に手渡されました。

宝くじ助成

液晶テレビ 購入 草刈機など

財団法人自治総合センターの宝くじ助成金(コミュニティ助成事業)総額170万円を受けて、太田名部地区自治会で液晶テレビ2台や折りたたみテーブル、いす、草刈機など(下写真)を購入しました。

今回購入した同備品は、同地区のコミュニティ活動などで幅広く有効活用されます。



46型と32型の液晶テレビ



テーブル30脚と台車



いす90脚と台車



草刈機1台



下閉伊北部予選で優勝した普代クラブ(普代中野球部)

「大変だったけど、楽しかった」 普代中生が職場体験

普代中学校(小橋正嗣校長、生徒80人)の1年生28人が8月30、31の両日、村内の施設や事業所で職場体験「G O O D J O B (グッドジョブ)」をしました。訪問したのは、役場や村図書室、はまゆり子ども園などの公共施設、商店や理容店、水産加工場などの14カ所。生徒は職場見学をしたり、それぞれの体験場所



上神田精肉店で「こんぶ入り・生たれ」を作る生徒



暑い中ユリの球根を植えます(野口園芸)

で指導を受けながら実際に作業を手伝いました。

30日には、広報業務を石川草太君と山田百華さんが体験。2人と広報係は職場体験を取材しました。上神田精肉店で揚げ物や「こんぶ入り・



体験が終わり園児とお別れ…(はまゆり子ども園)

生たれ」作りを体験した菅野一平君は「細かな作業で疲れました」と感想を話し、はまゆり子ども園で園児の世話をした及川愛さんは「名前を覚えてもらってうれしかったです」と感想を話していました。

そのほか「疲れた」「大変だったけど楽しかった」など、いろんな感想が聞かれました。

生徒たちにとってはこの2日間は貴重な時間で、汗を流して働く苦労やいろいろな人とふれ合う中での喜び、物を作る達成感を味わったようでした。そして、今後の進路決定や自分の将来を考える貴重な体験になりました。

10回県少年軟式野球新人大会下閉伊北部予選

普代クラブが優勝

第4回全日本春季軟式野球大会兼第10回岩手県少年軟式野球新人大会の下閉伊北部予選が8月4、5の両日、楽天イーグルス岩泉球場で行われ、普代クラブ(普代中野球部)が優勝しました。

同部は1回戦、小本中を22-0、準決勝では田野畑中を

9-1のスコアで破り、決勝は岩泉中を6-1で下し優勝を決めました。

赤坂君が選手宣誓

9月1日には、楽天イーグルス岩泉球場で同大会の県大会が行われました。開会式で



選手宣誓をする赤坂主将

同部の赤坂祥基主将(2年)が「野球を愛する全ての人たちに感動、勇気、笑顔を与えられるように日々の練習に励んできました。同じ夢を持つ仲間とともに全力プレーで、最後まで諦めず戦い抜くことを誓います」と宣誓。会場からはたくさんの拍手が送られました。

試合は、普代中野球部が準決勝で一戸野球団(二戸郡)と対戦し2-0で破れ、ベスト8でした。

黒崎Aチームが優勝飾る 村長旗対抗地区野球大会



12度目の優勝を果たした黒崎Aチーム

お盆恒例の村長旗争奪地区対抗野球大会が8

月14、15の両日、北緯40度運動公園野球場で行われ、黒崎Aが優勝旗を奪還し12度目の優勝を飾りました。

大会には8チームが出場。黒崎Aは1回戦、昨年優勝の白井と対戦。黒崎Aが4回に2点、6回にも2点を追加し、4-0で完封勝ちしました。2回戦、堀内との対戦では8-8で迎え

た最終回到黒崎Aが1点をもぎ取り9-8でサヨナラ勝ち。決勝では中央区オールスターズと対戦。抜群の投手力と堅い守りの黒崎Aが3-0で完封勝ちしました。黒崎Aの金子太一監督(27)は「去年1回戦で敗退したのでみんな気合いが入っていました。かわいい(子どもの)応援もあり励みになりました」と抱負を語りました。最優秀選手には、黒崎Aの森子清正選手が選ばれ、村出身で楽天イーグルスの銀次選手からレプリカのユニホームが贈られました。

学童軟式野球新人大会下閉伊予選で優勝 普代オーシャンズ県大会へ



新人大会でも県大会に出場を決めたオーシャンズ

岩手県野球協会長争奪第11回学童新人大会兼第10回東北学童軟式野球新人大会岩手県予選下閉伊予選が8月11日、楽天イーグルス岩泉球場で行われ、普代オーシャンズ(森田樹主将、団員12人)が優勝し新人チームとして初の県大会出場を決めました。

小川ウイングススポーツ少年団と対戦し10-3で勝利、決勝の龍泉洞Jスターズ戦では10-9で接戦を制し、優勝を飾りました。森田主将(5年)は「みんなで声を掛け合い協力し、ベスト4目指して頑張ります」と闘志を燃やしていました。県大会は9月15日、九戸村ナインズ球場で行われ、普代オーシャンズは湧老野球クラブ(西磐井)と対戦し、11-6で敗れました。

「雨ニモマケズ」歌に込め 宇佐元さんコンサート



優しい歌声で観客に支え合うことを語りかけた宇佐元さん(左)

シンガー・ソングライターで希望郷いわて文化大使の宇佐元恭一さん(福岡県出身)が8月17日、自然休養村管理センターで東日本大震災復興支援「支え合うコンサート」を開きました。訪れた約60人の村民らは宇佐元さんの優しい歌声に聴き入り、いやしの時間を過ごしました。

宇佐元さんはピアノ弾き語りやバイオリン伴奏に合わ

せ、宮沢賢治の詩にメロディを付けた「雨ニモマケズ」など、アンコール曲を含め9曲を披露。童謡メドレーでは「てほかい合唱団」と「虫の音」を一緒に歌いました。皆さんは「生のコンサートに感動しました」「すてきな歌をありがとうございました」と感激した様子でした。

宇佐元さんは「雨ニモマケズ」を歌って10年、岩手の皆さんのおかげだと思っています。被災後何もできないのでその恩返しとしてコンサートを開いてきました。僕の歌から皆で支え合うことを感じてもらえればうれしいです」と願っていました。同日は、はまゆり子ども園でも公演を行い、園児たちと歌でふれ合いました。

おとうさん
おかあさん
あのね... 304



りくちゃん
(はまゆり子ども園さくら組)

さとうりくちゃん (佐藤璃来・6歳) から母・朋子さんへ

ママ、いつもおいしいお弁当を
つくってくれて、ありがとう。マ
マの作るオムライスとスパゲティ
がだいすきだよ！

おおきくなったら、りくがケー
キやさんになって、ママやジジ、バ
アバに美味しいケーキをつくってあ
げるね。

ママといっしょに、ピアノをひく
のがたのしいな。ママにおしえても
らったから、「きらきらぼし」をひけ
るようになったよ！

おしごとをしているときのママが、
かっこよくてすてきな。また、
いっしょにせんだいにお買い物
をしようね！

いまちまたおいしいせしよかい



(株)サ 嵯峨商店

『味付けたこ ¥400・酢たこ ¥450』



海の幸セット ¥3,500

安心安全な岩手県産
自社加工製品
「岩手・海の幸セット」
もご用意しています



酢たこを使ったサラダ

毎日新鮮、海の幸!!



スルメイカ、サバ、ヒラメ、カンパチ、
サワラ、タナゴなどが並ぶ店内

三陸の海で捕れた新鮮な魚
介類が店内に並び、お味マルサ
嵯峨商店さん。店を切り盛りす
る嵯峨恵子さん(68)のいちお
しは「味付けたこ」と「酢た
こ」。「お弁当のおかずやサラ
ダにもいいし、サクサクして
年配の人にもおいしくいただ
けますよ」と話します。

「味付けたこ」は、ほんの
り酸味の効いたしょう油ダレ
ベースの特製調味料で、さつ
ぱりとした味。一方「酢たこ」
は、コリコリとした食べ応え
で甘酸っぱく、くせになるお
いしさ。お酒のおつまみなど
いろんな料理に使えます。

震災で久慈加工場が津波の
被害を受けた嵯峨商店さん。
「今は復活して、サクヤサバ、
サンマなどの加工・出荷に頑
張っています」と嵯峨さん。
「10月7日の海フェスタ
inふだい」にも新鮮な魚介類
を提供します。皆さんどうぞ
起こしを。あと、サンマ2匹
でも配達します。遠慮しない
で電話をください」と話して
いました。



☆営業時間：9:00~21:00
☆場 所：〒028-8335
岩手県下閉伊郡普代村
13-142-7
☆問い合わせ：☎0194-35-3321

三陸沿岸で水揚げされた新鮮な魚介、海藻類が勢揃い。モンドセレクション金賞受賞のイクラなど高い評価を受けています。

『パン作り、頑張ってます』

中央区・下川原商店の若夫婦、中村英伸さんと妻の智暢さん。2人は今年6月3日に結婚したばかりの新婚ホヤホヤ。英伸さんは、実家に智暢さんを迎えるためお風呂をリフォームして、ダブルベッドとタンスを購入。現在、楽しい結婚生活を送っています。

毎週火曜日と金曜日に朝4時前には起きて、パン作りをしている英伸さん。奥さんも手伝っているのですが、ちょっとした問題が：「オープンから出すのが早いとか、遅いとか、

いつもちょっとしたことでもいふことになるんですよ。(笑)いいものを作りたいと思うから、ついこだわってしまうんです」と英伸さん。でも、何でも言い合えるって仲の良い証拠です。暑い中、ご苦労さまです。これからもおいしいパンを作ってください。

「子どもは3人、三世同居のにぎやかな家族が理想」と話す英伸さん。「今はまだ忙しいですけど、落ち着いたら2人で旅行にいきたいです。そして、お店も商店街

MY FRIEND Vol.51

友達の友達は...みんな友達。そんな思いを込めて自分の友人知人をリレーで紹介するマイフレンドコーナー。今月は中村英伸さん(39)と智暢さん(33)夫婦です。



「移動販売をしているので、いつもお客様の顔を思い浮かべてパン作りをしています」というお二人。

も盛り上がったいてけるよう頑張ります！」と話していました。

.....Q&A.....

—休みの日は。

最近では商工会青年部の活動やおまつり、披露宴の準備で忙しいですね。予定のない日は一緒に買い物をしていま

す。(英伸さん)

—時間とお金があったらしてみたいことは。

海外旅行です。(英伸さん)

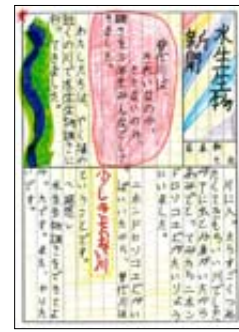
ディズニーランドに行きたいです(智暢さん)

—次号には、誰を紹介してくれますか。

今、交渉中です。

「思い出にのこった自然教室」
5年 上神田 千尋さん

自然教室で制作した飾りコルクボードです。活動や記念の写真をはり、自然教室の思い出を楽しめます。



「水生生物新聞」
3年 高屋敷 星七さん

うまくできたのは、ふきだしと色めりです。水生生物調査は、楽しかったけど気持ち悪い虫がいました。



「きれいなおべんとう」
1年 太田 ひなさん

小さくつくるのがたいへんでした。りんごがみずかしかつたけど、きれいなおべんとうができました。



ぼくとわたしの
作品展

普代小
図画
工作

広報クイズ

今月は間違い探しクイズです。左の2つの絵に違うところが3カ所あります。あ〜けのうち、間違っている3カ所を探してみてください。



元絵



間違い探し用

難易度・★★★★☆

※イラスト・金子望さん（紫波町在住＝茂市出身）
※注 色の濃さ、「あ〜け」の文字の下に隠れている部分は間違いに含みません。

【応募方法】

はがきに答え、郵便番号、住所（地区名）、氏名、年齢、性別、世帯主の名前、電話番号を書いて応募してください。正解者の中から抽選で5人に図書カードをプレゼントします。はがきに広報ふだいの感想、ご意見、イラストなど書いてください。紙上で紹介します。

◎あて先…〒028-8392

普代村9-13-2 普代村役場 広報クイズ係

◎締め切り…10月8日(月) 当日消印有効

◎8月号の答え…①-C ②-C

◎応募総数…6通で6人が正解でした。抽選の結果、次の5人に図書カードをお送りします。おめでとうございます。

◎当選者…①仲村妃礼さん（京都府京都市・14歳）②仲村威慧君（京都府京都市・11歳）③谷地真鈴さん（力持・11歳）④仲村妃織さん（京都府京都市・12歳）⑤谷地一星君（力持・7歳）



「ほに、めずらすうなあ」と金子留吉さん

黒崎の金子タキさん畑で「三つ子ナス」発見！
ふだいまつりも終わりホッとしていた月曜（9月7日）の午前9時。「三つにわがれだナスがござあ、森田さん。何十年って（畑を）やってん

が、はずめでだよあ〜」と少し興奮気味に黒崎の金子タキさん（78）から広報係に情報が入りました。早速、カメラを抱え車で現地へ。金子さんの自宅近くの畑で、色つやの良い「三つ子ナス」を発見。ちなみに重さは400gで、真ん中のナスの長さは約15cm。暑さの影響なのか今年はいろんな形のナスが新聞などでも紹介されています。このナス、よく見ると大の顔にも見えるような…。皆さんは何に見えますか？

「ふるさと普代会の集い」 どうぞ、起こしてください！



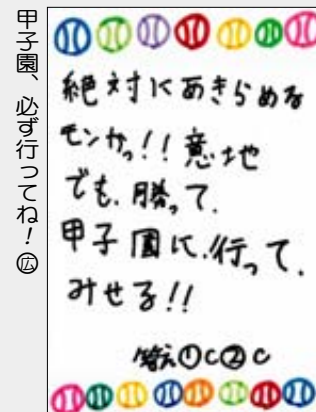
昨年のふるさと普代会の様々＝東京ガーデンパレス

と き：10月21日(日) 12:00～15:00
と ころ：東京ガーデンパレス(東京都文京区)

年に1度の「ふるさと普代会の集い」を10月21日に東京ガーデンパレスで開催します。懇親会では、普代から鶴鳥神楽の一行が参加し、「神楽の舞」を存分に披露します。ふるさと普代出身の知人、同級生をお誘い合わせて、ぜひ、ご参加ください。

問い合わせ：同会事務局（役場総務課内）
（電話 0194-35-2111）

みんなのイラスト展



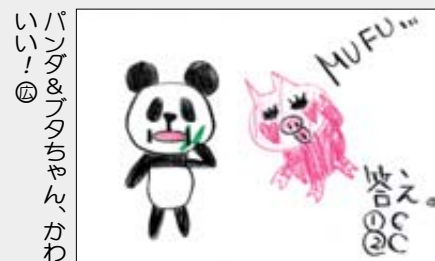
仲村威慧くん
（京都府京都市・11歳）



谷地一星くん
（力持・7歳）



仲村妃礼さん
（京都府京都市・14歳）



谷地真鈴さん（力持・11歳）



仲村妃織さん
（京都府京都市・12歳）



中田悠真くん
（力持・3歳）

5地点とも基準値以内 放射線量の測定結果

福島第1原発事故に伴う放射線物資対策として、村は村内の5地点で空間線量を測定しています。測定場所は、普代小、普代中、はまゆり子ども園、B&G海洋センター、ふれあい交流センターの5カ所で週2回測定。結果は村ホームページで公表しています。

●村内5地点での放射線量の測定結果

▶日時…9月10日(月) 午後2時30分～(晴れ、気温30度、地表50℃) ▶測定結果…①普代小学校校庭：0.07μSv/時②普代中学校校庭：0.10μSv/時③はまゆり子ども園園庭0.06μSv/時④B&G海洋センター駐車場0.08μSv/時⑤ふれあい交流センター駐車場0.08μSv/時▶測定器…日立アロカメディカル株式会社製NaIシンチレーションサーベイメータ(空間放射線量計)

※μSvはマイクロシーベルト。国の基準は毎時0.23μSvで、9月10日以外の定期調査でも平均0.08μSv/時でした。



9/24から発売！ 売り切れしだい発売終了！

この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。



上組の太鼓打ち



「ヨース、ヨイサー！」



白井・堀内地区の子どもたちもみこしを担いで参加



山車を引っ張る子どもたちも笑顔



威勢よくもちまき

豪華手作り山車競演

復興元年 熱き3日間

震災復興祈願 ふだいまつり のろし狼煙を上げる！

手作り山車は今年で5年目。テーマは上組が「源頼政の鶴退治」、下組が「川中島 龍虎の戦い」。勇壮な武将らの姿に、復興への熱き思いを重ね、村が力強く前に進むことを祈りました。

そのほか、普代中の中野流鶴鳥七頭舞や小学生の鶴鳥神楽の披露、商工会青年部のカーニバルや民謡・演歌ショー、懸賞付き盆踊り大会などが繰り広げられ、3日間村は祭りムード一色。復興を祈願した花火大会も5年ぶりに行われ、普代の夜空を色鮮やかに彩りました。

村に秋の訪れを告げるふだいまつり（同実行委主催）が9月7日から9日までの3日間行われ、豪華な手作り山車やみこしが村中心部を練り歩き、子どもから大人まで威勢のよい掛け声を上げ、復興への思いをまつりに重ねていました。

開会式は普代駅前広場で行われ、証屋伸夫村長が「全国や世界からの支援に感謝を深め、村の明るさや元気を発信したい」とあいさつ。上組、下組がそれぞれ音頭を上げ、山車が国道45号側に向かってスタートしました。



①「あっついなぁ」水で頭を冷やしてます ②山車の前でパフォーマンス ③下組の太鼓打ち ④きれいに着飾った稚児たち ⑤小学生の鶴鳥神楽「勢剣」の舞 ⑥村中心部（国道45号）を練り歩く2台の山車。手前が上組、奥が下組



熱き思いを復興の狼煙に!

「ヒュッ、ドンッ!」。まつり初日の午後6時10分。東日本大震災からの復興を祈願した花火が打ち上がりました。夜空に響くごう音と大輪の花。「いいぞ〜」「最高!」。普代川沿い集まった観衆から歓声と拍手が湧き起こり、皆がその華やかさに酔いしれました。

振り返ると、猛暑の中での山車組の踏ん張り、子どもたちの一生懸命な神楽、熱き若者たちの青年部カーニバル、子どもからお年寄りまで輪になって踊った盆踊り…。まつりは例年にも増して盛り上がりを見せ、普代の元気、勢いを見せました。

10月7日には、海の村の大イベント「2012海フェスタ（旧ふだいまること海産まつり）」が開催されます。これからも普代村は、まつりの元気、勢い、熱き思いを胸に、支援してくださった皆さまに感謝し、夜空に咲いた大輪のように復興の狼煙を上げ、また一歩、前へ進んでいきます。



みんなが燃えたふだいまつり
みんなが元気になれば、村が元気になる
それは、つながることで、さらに増す

まつりの元気は、ふだいの元気!



①山車の運行に注意を払います ②「ソレ、ソレ、ソレ、ソレー」。子どもたちも元気いっぱい ③一生懸命に「中野流鶴鳥七頭舞」を舞う普代中の神楽同好会 ④「もっと大きな声で!」 ⑤気合いの音頭上げ ⑥みなぎるパワー（商工会青年部カーニバル） ⑦キッズチアリーダーが元気にチアダンス ⑧かわいい子どもたちの鶴鳥神楽「三番曳」 ⑨完成した山車の前で記念撮影（下組） ⑩普代小4年生のよさこいソーラン ⑪懸賞付き盆踊りは大盛り上がり ⑫こちらは上組の記念撮影 ⑬矢巾町から「西徳田伝承さんさ踊」の皆さんが参加

くらしの情報

村からのお知らせはこのコーナーで行います。皆さんからの情報もお待ちしています。総務課広報係（☎0194-35-2111）

戸籍の窓

8月分（敬称略・順不同）

お誕生おめでとう（1人）

いよとみ 弥富 美昊（博規・美香） 白井

ご結婚おめでとう（1組）

西川 映一 札幌市
畑 香菜子 堀内

お悔やみ申し上げます（1人）

前川 キヨ 白井 93歳

交通安全対策情報

■村内の交通事故《8月》

人身事故 0件（2件）
物損事故 2件（22件）

※（）内は1月からの累計

■飲酒運転検挙者 0人（2人）

※（）内は8月からの累計

■救急車の出動回数《8月》15回

■飲酒運転検挙状況（県交通安全対策協議会調べ）

県内33市町村中ワースト順位…1位
（7月31日現在）

県内の検挙者数《7月》42人

ご存じですか？

福祉の仕事をしませんか？

県社会福祉協議会では、「福祉のしごと地域就職フェアIn久慈」を次の通り開きます。

▶日時…10月25日(木) 13:00～16:00

▶場所…久慈グランドホテル

▶内容…①就職に役立つ面接対策講座
②事業所のPRタイム（3～4事業所）
③福祉のしごと地域就職フェア（個別面談）

▶対象…一般、学生を問わず、福祉の職場に関心のある人や就職を希望する人、全く福祉関係の資格がない人も参加できます。

▶問い合わせ先…岩手県社会福祉協議会（岩手県福祉人材センター☎019-637-4522）

調停に関する無料相談会

公益財団法人日本調停協会連合会では、調停制度施行90周年を記念して次の通りさまざまな調停に関する無料相談会を開きます。

▶日時…10月14日(日) 10:00～15:00

▶場所…久慈市文化会館（アンバーホール）

▶内容…交通事故、金銭、土地建物、公害、家庭の問題でお困りの方に、調停委員が調停手続きの利用について相談に応じます。

▶問い合わせ先…調停協会事務局（☎0194-52-3471）

県司法書士会で法律相談

岩手県司法書士会では、10月1日の「法の日」を記念して、無料の法律相談所を次の通り開きます。

▶日時…10月1日(月) 10:00～15:00

※同時に1日(月)～5日(金)、各司法書士事務所でも行います。

▶場所…久慈市文化会館（アンバーホール）

▶相談内容…不動産・商業登記手続きの代理、訴訟書類の作成、簡易裁判所の手続き代理、会社設立、土地の境界問題など

▶電話相談…☎019-652-9350（10/1のみ）

▶問い合わせ先…岩手司法書士会事務局（☎019-622-3372）

子ども・若者の支援研修会

久慈保健所では、社会生活を営む上で、困難を抱えた子どもや若者を支援するため「2012、子ども・若者育成支援研修会」を次の通り行います。

▶日時…9月27日(木) 14:00～16:00

▶場所…久慈地区合同庁舎6階大会議室

▶内容…①不登校、引きこもり、未就労者への理解と対応②子ども・若者への自立支援事業について 講師：NPO法人みやこ自立サポートステーション 大向正昭理事長

▶申し込み方法…事前に電話で申し込んでください

▶申し込み・問い合わせ先…NPO法人みやこ自立サポートステーション（☎0193-63-4135）

お気軽に 行政相談を！

10月15日(月)から21日(日)までの1週間は「行政相談週間」です。行政相談は、国や独立行政法人などの仕事をはじめ、県や市町村が国から委託、補助を受けている仕事について、皆さんが日ごろ感じている不満や要望を聞き、改善を図ることを目的にしています。

行政相談週間に合わせて、行政相談員の佐藤勲さん（緑区・電話090-7336-2542）が次の通り皆さんの相談に応じます。相談は無料で秘密は堅く守られますので、お気軽にご相談ください。

▶相談日時…10月15日(月)、16日(火) 両日とも10:00～15:00

※上記の日以外でも相談は受け付けています。

▶場所…役場小会議室1

▶問い合わせ先…役場総務課（☎35-2111、内線114）

自賠責保険・共済なしでの運行は 法令違反です！

自賠責保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、オートバイ（原動機付自転車）を含む全ての自動車に加入が義務づけられています。

自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反ですので、有効期限切れ、かけ忘れに注意してください。

普代村ふるさと応援基金への寄付状況（9月10日現在）

24年度分 **160,000円** 累計 **8,585,282円**

88件（村内32件、県内4件、県外52件）

普代村ふるさと応援寄付の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。総務課（☎0194-35-2111、内線119）までご連絡ください。

全国一斉！法務局休日相談

盛岡地方法務局では、全国一斉法務局休相談所を次の通り開きます。相談には法務局の職員などが乗り、秘密は厳守します。

▶日時…9月23日(日) 10:00～15:00

▶場所…盛岡法務局宮古支局（宮古市小山田）そのほか、イオンモール盛岡、イオン一関店、盛岡法務局花巻支局、同二戸支局、同大船渡出張所（11:00～）

▶相談内容…土地・建物の相続登記や抵当権の抹消登記、会社・法人の設立登記や役員の変更登記、隣地との境界に関すること、地代・家賃の供託に関する相談、いじめなどの人権問題など

▶問い合わせ先…盛岡法務局総務課（☎019-624-1141）

なお、当日以外でもフリーダイヤル（通話料無料）で東日本大震災に関する相談を受け付けています。

0120-227-746

【平日、8:30～17:15】
【休日、9:00～16:00】

おわびと訂正

先月号6頁、久慈市小学校陸上記録会の中花優花さんの記録2m92は「3m92」、17歳戸籍の窓の前川綾乃さんは「彩乃」さん、20歳ふだいまつりの9月9日の日程で青年部カーニバルは「懸賞盆踊り大会」の誤りでした。おわびして訂正いたします。

困っていたら相談を！

久慈地区法律相談

▶期日…10月3日(水)、12日(金)▶時間…10:30～15:30▶場所…久慈市役所

▶問い合わせ先…久慈市役所生活環境課（☎0194-52-2111）

多重債務者相談

▶期日…9月27日(木)▶時間…9:00～15:00▶場所…久慈市・久慈広域消費生活センター▶問い合わせ先…同センター（☎0194-54-8004）

くらしとお金の安心相談会

▶日時…10月9日(火)10:00～16:00▶場所…久慈市・久慈広域消費生活センター▶問い合わせ先…同センター（☎0194-54-8004）

久慈保健所での相談

エイズ・肝炎ウイルス・性器

クラミジア検査、骨髄バンク登録

▶日時…10月9日(火) ①エイズ・肝炎・性器検査：14:00～16:00、17:00～19:00 ②骨髄バンク登録（要予約）：14:00～16:00

精神保健福祉相談

▶日時…10月19日(金) 13:30～（要予約）

ひきこもり相談

▶日時…10月18日(木) 14:00～15:30 上3件とも、問い合わせ先は久慈保健所保健課（☎0194-53-4987）

10/7日(日) 海フェスタ inふだい
おやき・ドーナツ・焼き鳥
など販売します!!
中央区 三船製菓 ☎35-2020

オフィス用品を 明日くる アスクル
翌日お届け!
オフィス用品デリバリーサービス! 無料カタログ申込は下記まで
岩手日報伝説の地 鶴岡神社前 のだ事務機
☎0194-36-1030 FAX0194-35-3016
岩手日報普代販売センター 金子新聞店

畳工事一式、内装工事、ふすま・障子・屏風張替
沢口畳店
普代村13-12-8 TEL・FAX 0194-35-2561

毎月2日、12日、22日
ポイント2倍デー
有まるに ☎35-2201

10月のこんなこと、あんなこと

日	月	火	水	木	金	土
	10/1 (大安) ・健康相談(萩牛・落合)	2 (赤口) ・小学生柔道教室(18:30~20:00、㊟) ・ソフトバレーボールの集い(19:00~20:30、㊟)	3 (先勝) ・はじめてのヨガ(19:00~20:30、㊟)		5 (先負) ・健康相談(旭区・中央区) ・フットサル教室(18:30~20:00、㊟) ・ソフトバレーボールの集い(19:00~20:30、㊟)	6 (仏滅) ・サタデースクール⑩(9:30~11:30、㊟) 22回ソフトバレーボール大会
	8 (赤口) 体育の日	9 (先勝) ・小学生柔道教室(18:30~20:00、㊟) ・ソフトバレーボールの集い(19:00~20:30、㊟)	10 (友引) ・親子でベビータンズ(13:00~14:00、㊟)	11 (先負) ・ポリオ予防接種(受け付け16:00~16:15、㊟) ・ソフトテニス教室(18:30~20:00、㊟)	12 (仏滅) ・フットサル教室(18:30~20:00、㊟) ・ソフトバレーボールの集い(19:00~20:30、㊟)	13 (大安) はまゆり子ども園運動会
	16 (仏滅) ・検診結果説明会(~19日) ・小学生柔道教室(18:30~20:00、㊟) ・ソフトバレーボールの集い(19:00~20:30、㊟)		19 (先勝) ・フットサル教室(18:30~20:00、㊟) ・ソフトバレーボールの集い(19:00~20:30、㊟)	20 (友引) ・サタデースクール⑩(9:30~11:30、㊟)		
21 (先負) ふるさと普代会の集い(12:00~、東京ガーデンパレス)	23 (大安) ・小学生柔道教室(18:30~20:00、㊟) ・ソフトバレーボールの集い(19:00~20:30、㊟)	24 (赤口) ・お誕生教室(受け付け12:00~12:15、㊟)	25 (先勝) ・ソフトテニス教室(18:30~20:00、㊟)	26 (友引) ・健康相談(上区・緑区) ・フットサル教室(18:30~20:00、㊟) ・ソフトバレーボールの集い(19:00~20:30、㊟)	27 (先負) 普代小学習発表会 普代中国文化祭	
	30 (赤口) ・小学生柔道教室(18:30~20:00、㊟) ・ソフトバレーボールの集い(19:00~20:30、㊟)	31 (先勝) ・離乳食教室(受け付け12:00~12:15、㊟) 村県民税3期納期限 国保税第3期納期限	2 (先負) 普代村文化祭(~4日) ・フットサル教室(18:30~20:00、㊟) ・ソフトバレーボールの集い(19:00~20:30、㊟)			

「はい、普代村役場です」

▷市外局番0194◁



役場にご用の際は、各課への直通電話をご利用ください。

- 総務課【政策推進室】 ☎35-2111
- 税務出納課(税務部門) ☎35-2112
- 税務出納課(出納部門) ☎35-2117
- 住民福祉課 ☎35-2113
- 農林商工課・農業委員会 ☎35-2115
- 建設水産課【震災復興室】 ☎35-2116
- 議会事務局 ☎35-2118
- 教委事務局 ☎35-2711
- 保健センター ☎35-2211

ながさわ

10月7日(日) 海つエスタ in ふだいの

新鮮な海産物を使った「ウニ入り焼き込みご飯」、
「唐揚げ串」など多数をご用意してお待ちしております

是非お立ち寄りください

●営業時間 18:00~23:00 ●定休日 日曜・祭日
普代村中央区 電話 35-2313 携帯 090-5833-1637

健康は、元気な肝臓から!!

疲れた肝臓が 元気な肝臓に

15錠 - ¥630
45錠 - ¥1,680
190錠 - ¥4,725

肝臓が 気になる方

高橋薬局 中央区 電話 35-2045

は喪中 ながき

お世話になった方々へ、心のこもったごあいさつ

お早めにご準備ください。当店なら、即日仕上げできます。

カトウ写真館 TEL 35-2594

アジフィルム 純正処理 **カトウ写真館** Tel (35)2594 Fax (35)2594

DVD ダビング

大切な思い出を DVDに永久保存!

二人なかよく 幼稚園の遠足
一生心に残る 名勝負...

ビデオテープをDVDに! ベータ・8ミリ・DVCのテープからもOK!
当店通常価格1枚120分まで1,500円(税込)
8ミリフィルムもダビングOKです!!
価格応談

有坂下電化センター TEL 35-2138

塗装

茂石総業 代表 茂石祐次 ☎35-2933

老眼まつり **3,150円均一**

そろそろ! 1度かけてみたら? 本当、見えるんです

老眼フレーム・レンズセット **12,600円**

コンタクトレンズ・電話でのご注文でOKです

普代村中央区 **まっば時計店 ☎35-2276**

愛車の車検 お気軽にご相談ください。

民間車検だからできる **格安料金、日帰り車検!**

新車登録後5年または走行5万*未満のお車に限り!

●車検料例【諸掛かり込み】
軽乗用車 **55,000円~**
軽トラック **54,000円~**

※その他の車種については、ご相談ください。お車の状態によりご相談させていただく場合があります。

東北運輸局長指定 民間指定工場 **有ナガサワ自動車整備工場** 電話 0194-35-2216 FAX 0194-35-2158


普代ポイントカード会からのお知らせ!!

毎月2,000円の商品券が当たるラッキーチャンス。8月当選者は以下の方々です。

大上多美子様(太田名部) 金子恵美子様(芦生) 佐々木あや子様(田野畑村) 新屋輝男様(黒崎) 松葉ヤスエ様(中央区)

普代ポイントカード会 普代商工会内 ☎35-2132

お買い物は、ぜひ普代ポイントカード会加盟店のご利用をお願いいたします。



福幸祈願

海フェスタinふだい

主催：海フェスタin普代実行委員会 問 ☎ 0194-35-2116

「ふだいまるごと海産まつり」が「海フェスタ」となって復活しました！

海上パレード
乗船！！

10:30
▼
11:15

【先着120名、参加料500円/人】

2012
10月7(日)

会場
普代村
太田名部漁港
午前 10:00～

海上遊覧

乗船料：1人 500円
出航時間：12:30～14:50
1回およそ20分コース
第二十一 朝光丸 乗船定員：28名/1回

農林水産物が
新鮮で安い！！

ふだい荒磯太鼓

追力満点

10:05

もちまき大会

15:00

ビッグな景品あり！

普代村
無形民俗
文化財

中野流
鶺鴒七頭舞

11:15
▼
11:45

よさこいソーラン
活魚つかみどり大会
もちつきお振舞い(矢巾町)

10:35
▼
12:10
▼
13:00
11:45
▼
13:00

岩本公水・大沢桃子
山川大介・早乙女清次郎 他
歌謡・舞踊・演歌の競演

13:00
▼
14:45



人口と世帯

8月末現在

	前月比	前年比
人口	2,995人 (-5)	(-25)
(男)	1,461人 (-1)	(-19)
(女)	1,534人 (-4)	(-6)
世帯	1,130戸 (+1)	(+14)

2、3ヶ所の「命を守る森づくり」で紹介した宮脇昭さん。宮脇さんの指導でつくった森が阪神淡路大震災では火災から住宅を守ったり、東日本大震災では地中深く根を張る広葉樹が、津波の勢いを弱めたといわれています。イオン多賀城店(宮城県)の森は津波の漂流物を食い止めたり、南三陸町ではタブノキが津波を食い止めました。世界中で活動する宮脇さんは、ガレキを利用して「命を守る森の防潮堤を作ろう」と訴えています。その森の高さは40センチにも及びます。▼私たち人間は、植物が作り出す酸素がなければ生きていけません。そして動物が息を吐き出す二酸化炭素を吸収したり、その排泄物などを分解して土に戻したりするの森の力。それと私の名字にもあるせいかな、なぜか「森」にひかれます。防災で威力を発揮するのはコンクリートか森か、これからいようなケースで答えが出てくると思います。▼それにして今年はおつつい。では、また。(森田☺)

ホッと一息

